

おかやま

三学ぱる岡山



生涯学習のマスコット「まなび」

生涯学習センター

だより



第14号 THE FOURTEENTH NUMBER
特集:開所5周年

ホームページへのアクセスはこちら
<http://www.pal.pref.okayama.jp/>

電子メールでのご連絡はこちら
syogaise@pref.okayama.jp



CONTENTS

5周年記念

② ③ 岡山県生涯学習センター5年間のあゆみ

お知らせ

④ 平成14年度のびのびキャンパス岡山(生涯学習大学)
講座紹介(予定)・パソコン教室の機器更新

新システムの紹介

⑤ 生涯学習情報提供システム(ぱるネット岡山)

わがまちの生涯学習

⑥ 賀陽町 ⑦ 湯原町

お知らせ

⑧ 新着視聴覚教材の紹介・施設利用案内

岡山県生涯学習センター

The fifth anniversary commemoration

5年間のあゆみ

岡山県生涯学習センター



平成九年二月にオープンいたしました岡山県生涯学習センターも、はや五周年を迎えることができました。

「少・壮老」の三世代の県民が仲間(はら)として、楽しく学習や交流ができるよう、つくりを鳥城高校児童会館(三学はる岡山)に引き継ぎました。ただ、でも、このまま、いつまでも「学ぶ」ことができる生涯学習社会岡山の実現を目指し、生涯学習情報の提供(新はるネット岡山)など、これからも、県民のみなさんが生涯にわたって行う学習活動を支援するための拠点となるようがんばってまいります。今後とも、よろしくお願ひ申し上げます。

岡山県生涯学習センター 所長
森崎岩之助



平成13年度
開講講座

- 生涯学習大学
4コース
- 県民学習講座
初級パソコン講座
ソフト活用パソコン講座
家族パソコン講座
移動パソコン講座
指導者養成パソコン講座
教育メディア利用講座
ボランティアによるパソコン教室 等

パソコン講座

県民のみなさんにパソコンに親しんでいただく機会を提供しています。生涯学習大学、県民学習講座等講座など回数も増やし、現在、約千名の方が受講されています。

岡山県生涯学習大学

平成九年の開学以来、県民のみなさんの多様なニーズにお応えするため様々な学習講座を体系化し、学習機会を提供しています。「のびのびキャンパス岡山」という愛称で親しまれ、受講生も年々増加しています。現在では入学者も三千名を越え、二十代から八十代まで、幅広い年齢層の方々が学習を積み重ねられています。三十単位を越えた修了者も平成十二年度末で三十八名になりました。

また、当センターで開催されている講座以外にも、県・市町村・大学・民間団体等と連携・協力して、県内各地で開催されている講座も連携講座として位置付けています。



平成九年度は、連携機関数三十七で七十六講座でしたが、平成十二年度は連携機関数も九十になり、一八四講座が開催されました。

三学はる(トライアル)・デイ



平成十一年度からスタートした「三学はる(トライアル)・デイ」では、生涯学習センターをはじめ鳥城高校・児童会館を広く開放し、家族や仲間との共同体験の学習機会を提供しています。

毎年、遊びを通して学習できる二十数コーナーを設け、自由に巡るフリー方式で開催しています。各コーナーの講師や運営にはボランティアの方があたり、大勢の参加者とともに有意義な一日を過ごしています。

学習相談・情報提供

学習相談

交流棟二階学習相談コーナーでは、県民の学習に関する相談に応じるため、センターオープン当初より、四名の専門の学習相談員が、相談者に適した講座や指導者などの紹介を行ってきました。平成十一年にはテレビ会議システムを利用した学習相談システムの実験を開始し、相談者が利用しやすい環境づくりを心がけてきました。



相談件数も、年々二〇〇件程度ずつ増加し、平成十二年度の相談件数は三三〇件となっています。また、最近では電子メールによる学習相談も増加しています。



情報提供システムについては、5ページ参照

県民学習講座

県民のみなさんの学習機会の充実を図るため、国内の著名な方々をお招きして、生涯学習の糧になる素晴らしい講演をしていただいています。

- 平成 九年度 楠田枝里子・板東英二
- 平成 十年度 森田正光・野村沙知代
- 平成十一年度 福島敦子・柳生博
- 平成十二年度 渡辺文雄・千葉紘子
- 平成十三年度 遙洋子・津川雅彦

展示スペース・交流ロビー



県民のみなさんが生涯学習として日頃から取り組んでいる文化芸術、並びに初等・中等・高等教育活動の学習の成果の発表・展示を行うことにより、県民のみなさんの学習意欲を高め、生涯学習のより一層の振興を図るために場の提供を行っています。

展示スペースは、書道、版画、写真、絵画等の作品展示の場として、交流ロビーはミニシアター、人形劇、伝統芸能等の発表の場として、多くのグループに利用していただいています。

「のびのびキャンパス岡山」(岡山県生涯学習大学)が、 装いを新たに、より充実した講座を開催します。

主催講座

一般教養コース(16講座)

ふるさと発見学(10講座)

- ・郷土の歴史1・2
- ・郷土の文化1・2
- ・郷土の陶芸1・2
- ・市町村広域連携講座

いきいきボランティア学(2講座)

- ・一緒にイベントを楽しもう!
- ・ボランティアで生かそう

のびのびIT学(4講座)

- ・IT入門
- ・ホームページ作成
- ・マルチメディアをつくろう
- ・インターネット検索を極めよう

専門教養コース(6講座)

現代的課題に関する学習や専門性の高い講座を大学等の高等教育機関に、委託して実施します。

NEW 大学院コース(7講座)

学習成果の積み重ねを地域での活動に生かす実践力を身につけるよう、学習指導法や分野別指導者を養成するための講座を大学等に委託して実施します。

連携講座

県や大学、高等学校、市町村、民間などが主催する講座を連携講座として、数多く予定しています。今までの15時間程度を1単位とする継続講座に加え、平成14年度からは、受講の積み重ねによって単位を認定する短期講座も開設されます。

パソコン教室の機器が新しくなりました。

OS Windows2000 日本語入力 ATOK14、MSIME2000
平成14年度からはXPIに アップします システム 通常ATOK14利用。

導入ソフト
受講用に設定してあるもの

子ども向け
ハイパーキューブネット
一般向け
一太郎11
マイクロソフトオフィスXP
(ワード2002、エクセル2002、パワーポイント2002、アクセス2002)
インターネット関係
IBM ホームページビルダー6.5、ネットスケープナビゲータ6.2、
インターネットエクスプローラー5.5
マルチメディア関係
Paint Shop Pro 7.04、Video Studio5、CU-SeeMe5.0 他



機 材

指導用パソコン1台、受講用パソコン40台
CPU / 1.5G、メモリ / 640MB、CD-ROM、CD-R / RW、DVD-ROM、FDドライブ内蔵
指導用パソコンには、DVD-RAM / RDドライブが外付けされています。
プロジェクター1台、スクリーン1脚、イメージスキャナ9台、カラーインクジェットプリンター20台

別途貸出用機材(情報課にて貸出します。事前に予約が必要です。)
デジタルカメラ 5台(キャノンPowerShotA20)、デジタルビデオカメラ 2台、デジタルビデオデッキ 1台
USB接続のカードリーダー 5台(コンパクトフラッシュ、スマートメディア、SD、メモリースティック対応)
MIDIキーボード 1台、小型マイク 41台、指示棒 1本

生涯学習情報提供システム

「ばるネット岡山」が新しくなります

岡山県生涯学習センターオープン以来親しまれてきました「ばるネット岡山」が岡山県内の生涯学習情報を網羅した、岡山県の生涯学習ポータルサイトとして新しく生まれ変わります。岡山県内の生涯学習情報の概要を横断検索システムによって取り入れる他、様々なことばによって検索できるなど、利用者の方がより使いやすくなるよう改良しております。「ばるネット岡山」で提供する一般向けの情報は以下のとおりです。

これが
新ばるネットの
検索画面だよ



例えば

- パソコン講座を受けたい
講座・講演情報
- 展示できる所を探している
学習施設情報
- サークルを探している
団体・グループ情報
- ビデオを団体に利用したい
視聴覚教材情報
- 資格取得できる所を教えてください
資格情報
- 学習相談を利用したい
学習相談窓口情報
- ボランティア講師を探している
講師・ボランティア情報

動画やメールによるサービスもありますので、詳しくはお問い合わせください。
なお、各施設で利用していたいただいておりましたパソコン通信方式は廃止してインターネットからの利用に統一させていただきます。デザインも一新した「新ばるネット岡山」をご活用ください。

アドレス <http://www.pal.pref.okayama.jp/>

活力ある町づくりの基本は生涯学習 賀陽町

人が輝き 地域が際だつ ロマン高原かよふの創造

賀陽町は岡山県の中央部に位置し、緑豊かな自然を生かして、全ての町民が生きがいをもって安心して生活できる町づくりをすすめており、中でも、生涯学習の推進を活力ある町づくりの基本と考え、様々な取り組みを実施しています。

拠点施設の充実

賀陽町における生涯学習の拠点は地区毎に六館整備された公民館です。各公民館は独立館で、それぞれに地域の住民が参加した運営委員会を組織し、館長、主事と協力して、多様化する町民の学習ニーズに合った特色ある諸事業が展開されています。

主な活動は、地域体育祭、文化祭、球技大会の他、地域の歴史文化資源等を活用した世代間交流事業をはじめ、高齢者学級、家庭教育学級など様々な講座、諸事業が展開されています。

また、各公民館間の情報交換、職員の研究の場として、公民館協議会が組織され、毎月の館長会、年四回の館長主事会等を開催して職員の高質の向上を目指しています。

一方、賀陽町の文化発信の拠点施設と

して、賀陽町総合施設（通称ロマン高原かよふ総合会館）があります。

ここには、約千人収容のホールを中心に、図書室（蔵書数約三万三千冊）、トレーニングルーム等があつて広く開放されています。

事業としては、有名アーティスト等のコンサート、ミュージカル、オーケストラ演奏会等が開催され、町内外から多くの人が鑑賞に訪れています。特に、町内外の人のふれあいを目的に企画された「賀陽ふれあいのど自慢」は、県内各地のカラオケ愛好者の交流の場として好評を博し、定着しています。

学校週5日制の完全実施に向けた 青少年教育関連事業の実施

問近に迫つた学校週5日制の完全実施に向けた取り組みは、大きな課題であり、親だけでなく、地域の問題として重点的に展開しています。

賀陽町では、子どもたちの健やかな成長のためには様々な体験を通して得るものが大きな役割を果たすものと考え、「富士登山チャレンジ」（小学校六年生を対象）、「体感チャレンジスクール」、「ふるさと

の歴史と文化財をたずねる会」など、子どもの参加できる事業を展開する一方、上房郡三町の協力により、子どもへの活動情報紙「わくわくキッズ」を発行し、地域のイベント等子どもへの活動情報を提供しています。

特に、富士登山チャレンジ事業では、町職員の有志の協力の下、町の公式ホームページに現地からの情報を掲載し、子どもたちの状況を表情をつぶさに伝えたことは、大変好評でした。



星空ウォッチング



ガラス玉作り

かよふ 体感チャレンジ スクール



富士登山チャレンジ事業

平成12年度 賀陽町生涯学習 推進大会

生涯学習 推進大会

昨年の町生涯学習推進大会にお

いては子どもを地域の人たちに知ってもらうことに主眼をおき、通常は学校行事として学校内で行われる中学校弁論大会の発表作品を会場内において実施した他、地元高校生による意見発表等を行いました。

これは、通常は親でさえも知らない子どもたちの姿を知る格好の機会となつたようで、大変好評を博し、今年度も同様の企画で行うこととしています。

一つの「学社連携」の契機となればと期待しています。



中学生弁論



アトラクション

感動体験と好奇心は、あふれ出したらとまらない 湯原町

人と自然が元気で。
湯の国ゆばら

「誰もが主役 まちづくり」
生涯学習の

平成五年度に制定されて以来、目標の具現化に向けて町民の英知と情熱を結集しながら取り組み続けています。人間尊重の精神を基調に、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな国際的視野を持つ町民の育成を目指すとともに、心豊かで、社会の変化に主体的に対応できる人材を育てるために、家庭教育・学校教育・社会教育・スポーツ・文化活動の各分野にわたる生涯教育



湯原中学校「ふるさと教育」手芸講座

を総合的に推進するための支援の工夫に努めています。
湯原町の教育モットーは、「何事も根気強くやりぬく気持ちを持って、心豊かでたくましい子どもを育てること」とし保育園では、草花や生き物、そして友達とのふれあいを大切に、ゆとりある教育を目指しています。
小学校では、田植えや稲刈り、野菜づくりなどの自然体験学習や、注連縄づくりなどの郷土学習などを通して、



湯原中学校「ふるさと教育」茶道講座



二川地区三世代交流会

地域の方々との交流と地域理解を深めています。
中学校では、進化の著しい情報化・

国際化に対応すべく、コンピュータの導入や、外国からの英語指導助手を招き、日常的な英語教育の実践を行っています。
一般・高齢者の方々は、「湯原ふれあい大学」他、各種講座において、一人ひとりが、主体的にかかわり、自発的に取り組む姿勢が多方面に現れています。
平成十四年、新年を迎え、一月十四日には、新春囲碁大会が開催されました。
生涯学習の主体は住民で、それを支援すると共に創意工夫をしながら推進に努めて参りたいと思います。



湯原ふれあい大学「ふれあい運動会」

新着視聴覚教材 貸出無料

分類	教材番号	題名	時間(分)
ビデオテープ(VHS)			
人権問題	VI262	地域の虐待防止 幼い命の悲鳴を救うために	26
人権問題	VI263	見えない壁を越えて	120
人権問題	VI264	いのちの遺産	38
障害者理解	VI265-1	バリアフリー-社会を考えるシリーズ 車いすの人に出会ったら	11
障害者理解	VI265-2	バリアフリー-社会を考えるシリーズ 耳の不自由な人に出会ったら	11
障害者理解	VI265-3	バリアフリー-社会を考えるシリーズ 目の不自由な人に出会ったら	11
障害者理解	VI266	障害者の心	20
青少年教育	VI267	学び座	102
高齢者教育	VI268-1-12	死とどう向き合うか全12巻	各30
福祉・団体活動	VI269	やさしいPTA会議の作り方	45
交通安全	VI270	自転車事故 あなたも加害者に	22
交通安全	VI271	小学生の交通安全 危険マップを作る	20
交通安全	VI272	半七捕物帖異聞 お年寄りの交通安全	25
非行防止・犯罪防止	VI273	少年犯罪その罪と罰	20
非行防止・犯罪防止	VI274	うちの子に限って	29
非行防止・犯罪防止	VI275	あぶないタバコが命をねらっている	24
平和教育	VI276	古い記憶	90
平和教育	VI277-1-2	チョッチャン物語 (2は字幕・副音声入り)	80
特別活動	VI278	面接の受け方	20
総合学習	VI279-1-5	小学校英語学習の基本と実践全5巻	各25
国際理解・協力	VI280	忘れられた子どもたち-スカベンジャー-	100
娯楽	VI281	心のふるさと 山本周五郎シリーズ 時代劇かあちゃん	60
娯楽	VI282	心のふるさと 山本周五郎シリーズ 時代劇泥棒と殿様	60
娯楽	VI283-1-2	双子の星 (2は字幕・副音声入り)	26
娯楽	VI284-1-2	雪渡り (2は字幕・副音声入り)	23
娯楽	VI285-1-2	氷河ねずみの毛皮 (2は字幕・副音声入り)	24
娯楽	VI286-1-2	注文の多い料理店 (2は字幕・副音声入り)	23
娯楽	VI287-1-2	猫の事務所 (2は字幕・副音声入り)	22
娯楽	VI288	少年むくはとじゅう物語	21
娯楽	VI289	クマのミナク口と公平じいさん	23
娯楽	VI290	みみずくとお月さま	11
娯楽	VI291	銀のろうそく立て	13
16mmフィルム			
人権問題	2021	走れタンコロ ひかりのなかへ	49
障害者理解	2022	ハッピー	95
娯楽	2023	ちびまる子ちゃん	24
娯楽	2024	忍たま乱太郎パート9	25

平成13年度新規購入分の視聴覚教材です。
学校・社会教育団体・サークル等でぜひ一度ご利用下さい。

視聴覚教材の利用の仕方 - 教材の検索と貸出予約 -

使用する教材を選択します

目録の中から使用する教材を選んでください。
(目録にのっていない教材も多数あります)
目録がなくてもインターネット、携帯電話で検索できます。
生涯学習センターホームページから
「視聴覚教材・機材の貸出」のボタンをクリックします。
ホームページアドレス
<http://www.pal.pref.okayama.jp/>

借用申込書の様式が
右クリック保存できます
PDF形式・太郎形式・WORD形式

教材の内容と貸出状況が
確認できます

電話(086-251-9752)で予約します

3ヶ月前の初日から予約可能 1度に3本まで
期間は7泊8日以内(宅配の場合、配送期間も含む)

借用申込書を記入後、 郵送またはFAX(086-251-9757)

岡山県生涯学習センター情報課にお送りください

センターへ直接来所

教材の受取

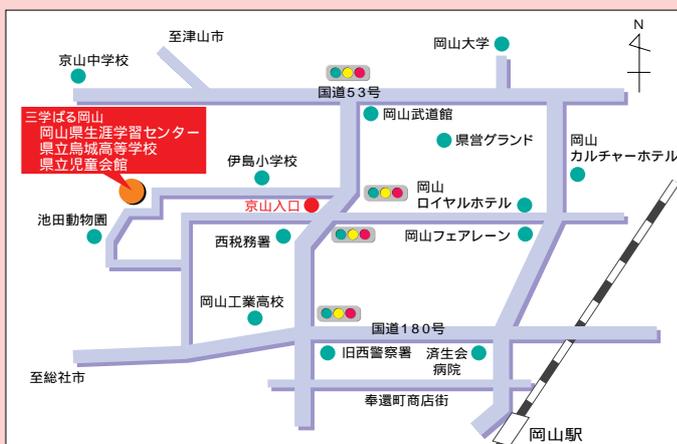
→

宅配(送料は利用者負担)

三学ばる岡山

生涯学習とは、生活の向上、職業能力の向上や自己の実現をめざし、家庭、学校、地域社会、職場等のさまざまな場で生涯にわたって習い学ぶことです。
江戸時代の儒学者、佐藤一斎の著した『言志晩録』の中に「少而學則壯而有為、壯而學則老而不衰、老而學則死而不朽」という言葉があり、生涯にわたっての学習の大切さを説いています。このことは生涯学習がめざすものであることから、生涯学習センター・鳥城高等学校・児童会館の一带に県民の「少・壮・老」の三世代が仲間(ばる)として集い、楽しく学習や交流ができる親しみやすい生涯学習ゾーンとなるよう「三学ばる岡山」の愛称が付けられました。

交通案内



- 車** JR岡山駅西口から約5分 山陽自動車道岡山ICから約10分
- バス** 岡電バス JR岡山駅西口から中央病院線京山入口下車徒歩8分(所要時間約13分)
- 徒歩** JR岡山駅西口から約25分(約1.7km)

- ・開所時間
平日(火曜日～土曜日)午前9時から午後9時まで
日曜日 午前9時から午後5時まで
- ・休所日
月曜日、国民の祝日・休日、
12月28日から翌年1月4日まで

- 問い合わせ先
- ・講座
(086)251-9751(振興課直通)
 - ・教材・機器等の利用
(086)251-9752(情報課直通)
 - ・学習相談
(086)251-9758(学習相談直通)
 - ・施設利用
(086)251-9788(予約)
 - ・その他
(086)251-9750(代表)